

みんなで考えよう、 公共施設のあり方ワークショップ

1

～ 相模原市からの説明 ～

2019年8月24日
相模原市 経営監理課

これ、何の施設かわかりますか？

2



です！

富山県氷見市では、_____の老朽化や耐震性能不足などのさまざまな問題を解決するため、**閉校となった旧富山県立有磯高等学校の体育館**と校舎棟の一部をリノベーションし、_____として使用しています。



3

出典：氷見市役所ホームページより（スライド2，3）

いま、公共施設のあり方を見直す時期に

施設の老朽化

- ・昭和40年代～50年代の人口急増期に多くの公共施設を整備
- ・これらの施設の老朽化が進み、今後、改修や建替え（更新）に多額の費用が必要

人口減少・少子高齢化

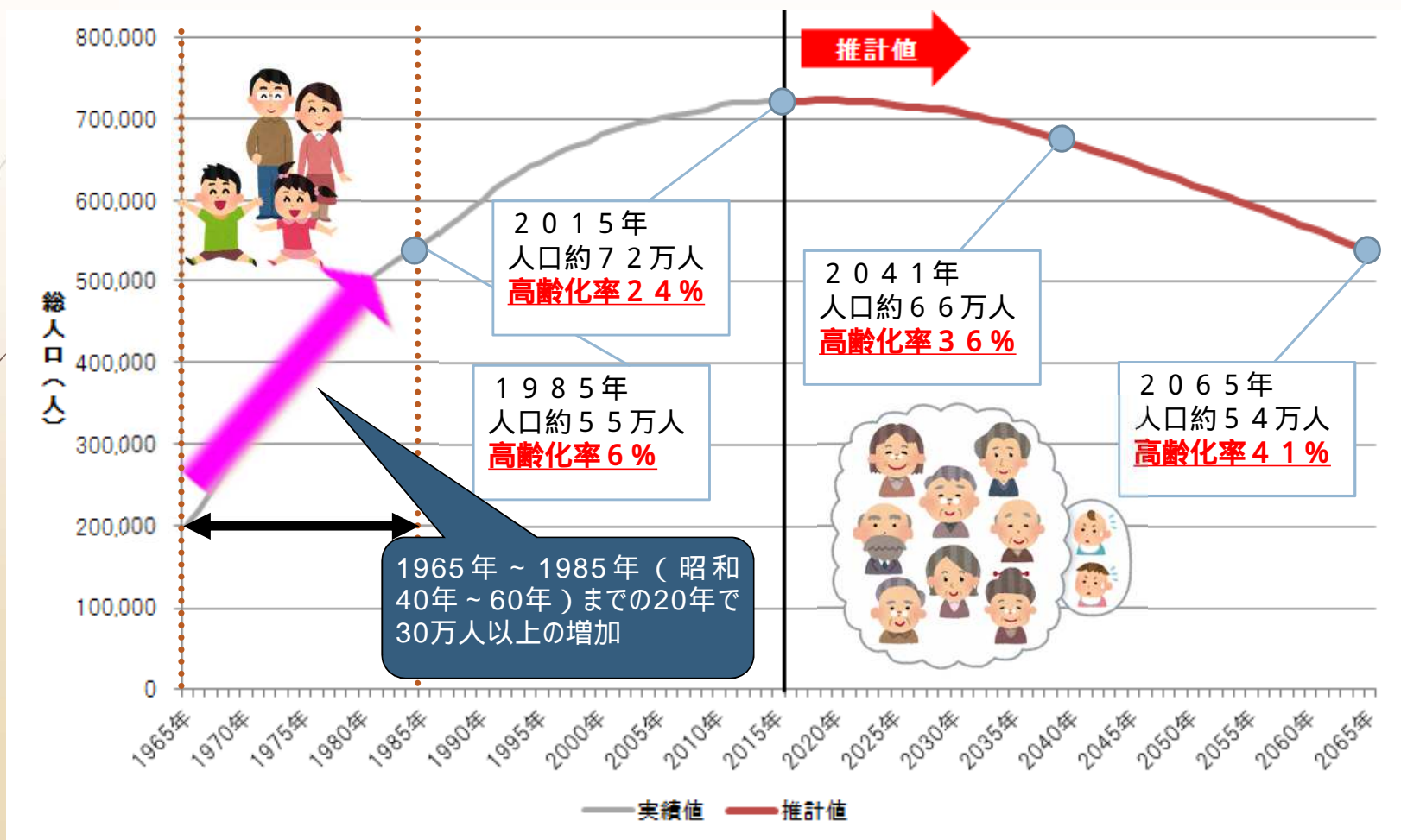
- ・人口減少や少子高齢化が進行（2015年 2065年）
- ・日本の人口は、1億2709万人 8,808万人
高齢化率は、26.6% 38.4%

社会・環境の変化

- ・インターネットやロボット技術などの革新
- ・個人の趣味や活動の多様化
- ・運営団体や活動団体の維持が困難 など

相模原市における公共施設の現状と 公共施設マネジメントの方針を 見てみよう！

相模原市も人口減少、少子高齢化が進みます



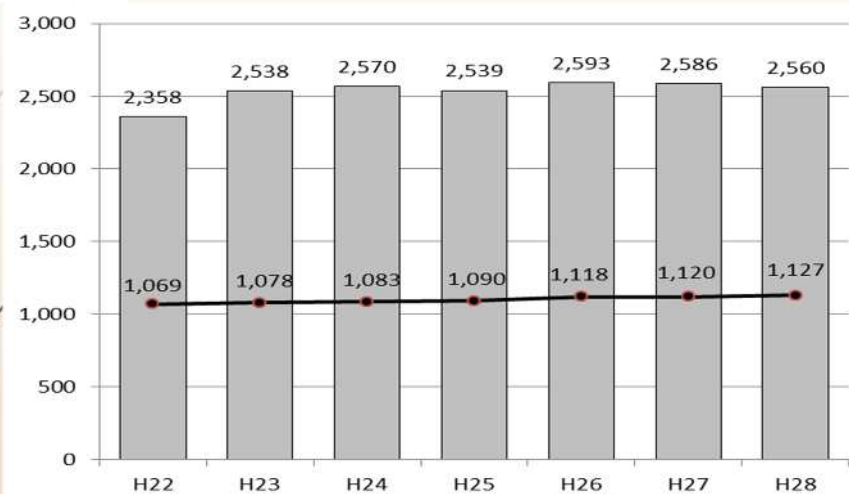
6

出典：2015年国勢調査に基づく相模原市の将来人口推計(平成30年3月)

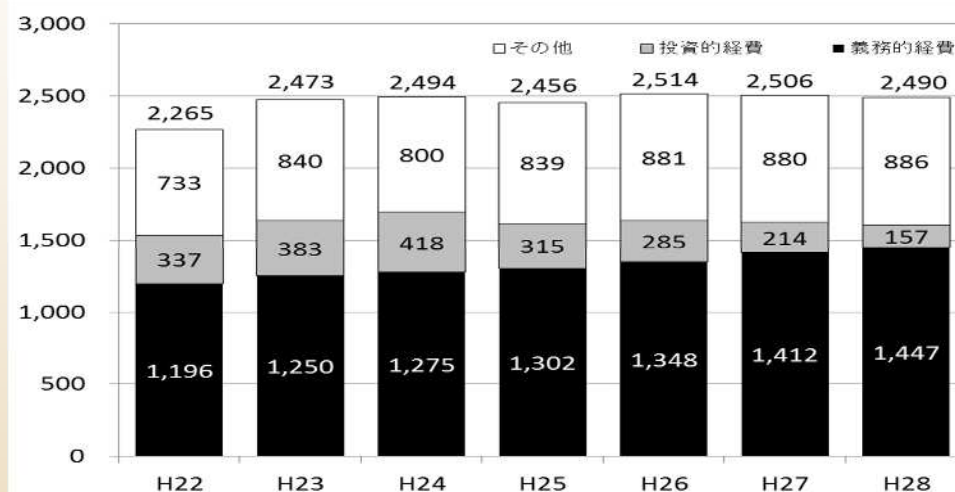
歳入は横ばい、歳出は義務的経費が増加傾向

■ 歳入
●— うち市税

本市歳入の推移（決算額） ※単位：億円



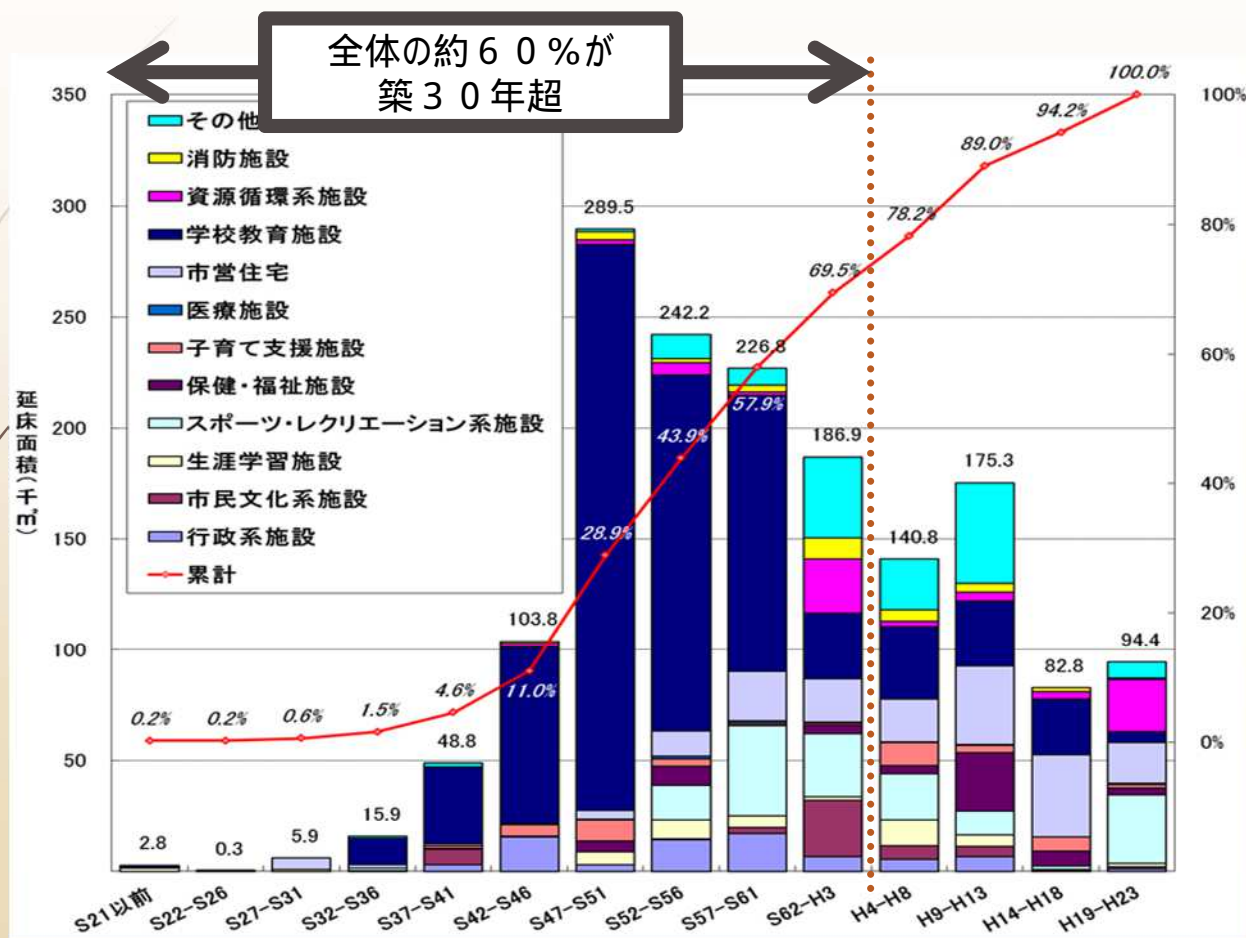
本市歳出の推移（決算額） 単位：億円



7

義務的経費とは・・・市職員の給与などの人件費、発行した市債の償還にかかる経費である公債費、生活保護や障害福祉、児童福祉などにかかる経費である扶助費を合わせたもので、市が任意に節減することが難しい経費のこと。
 投資的経費とは・・・道路や施設を整備するなど資産形成を伴う経費のこと。

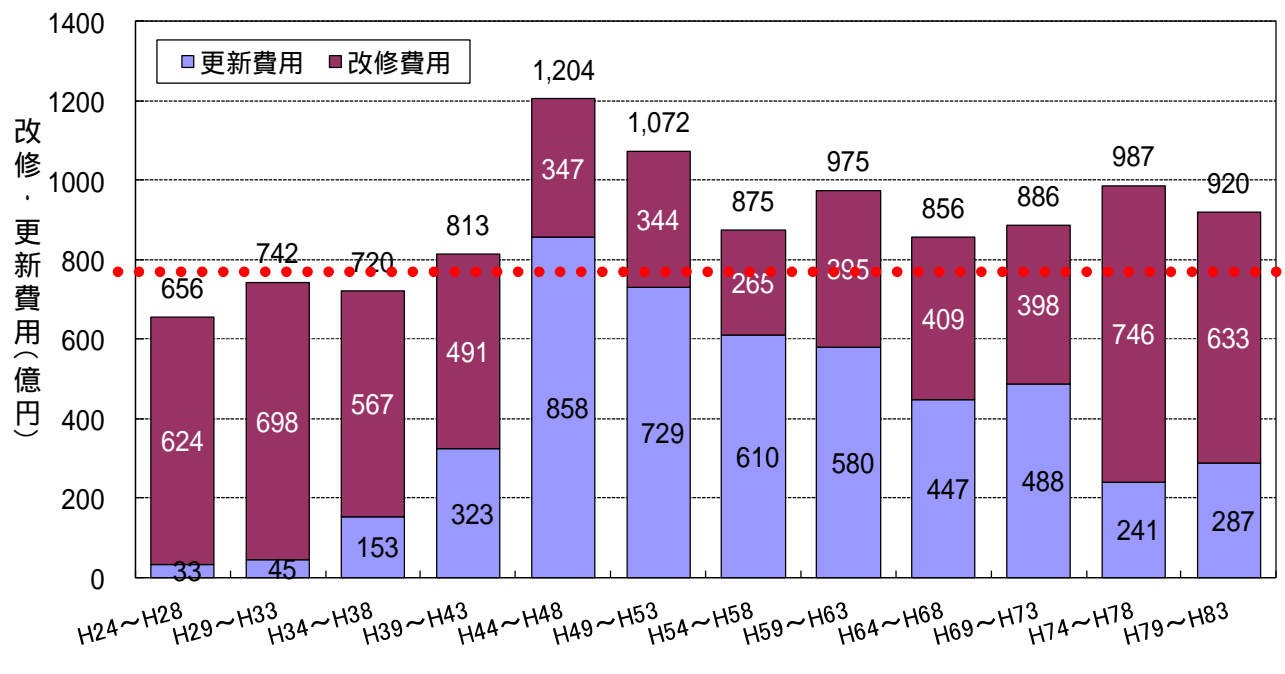
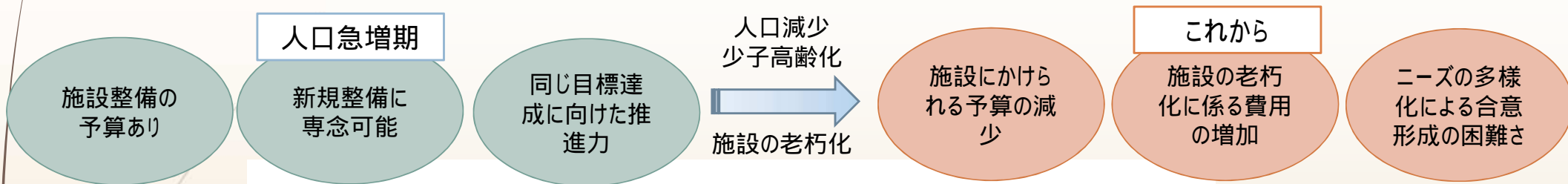
大規模改修や建替えが必要な施設がたくさん！



これだけの建物を一斉に建て替えるお金があるのか心配だな。
その後につくった建物の修理も必要だし、困ったな。



つくったモノを維持することが難しい時代に

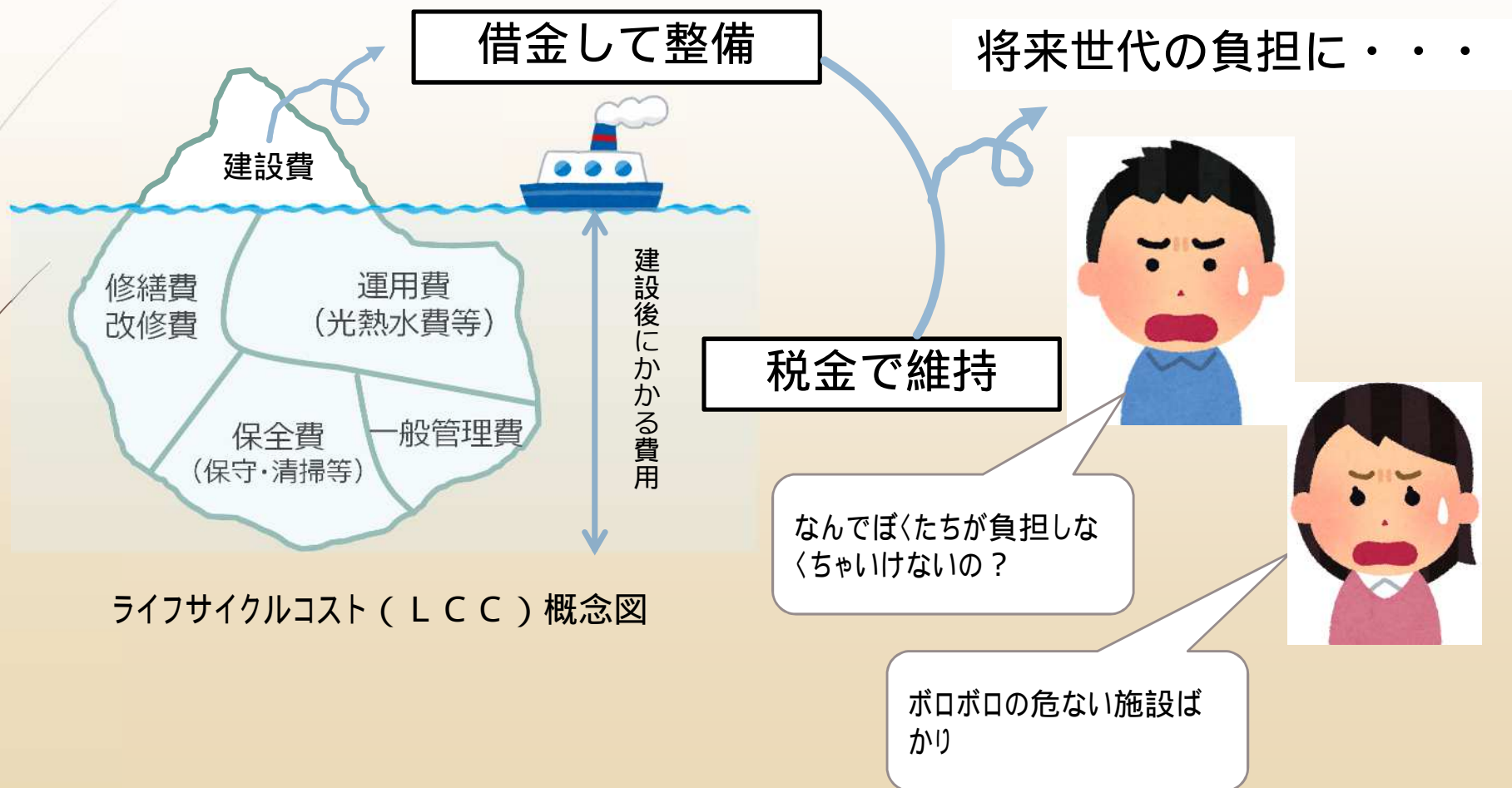


今ある施設の改修・更新ができない

改修・更新実績平均額約 775億円(5年)

出典：相模原市公共施設白書（平成24年3月）

つくった施設は将来の負担



相模原市の公共施設マネジメントの方針

公共施設マネジメントの基本方針

方針1 サービス・機能の必要性に応じたサービス提供の適正化

方針2 サービス提供に利用する施設（建物）の適正化

方針3 建物を長期にわたり安全で快適な状態に維持し、将来コストの平準化を図るための適切な予防保全の実施

方針4 民間委託等の適切な手法を活用した、効率的・効果的な管理運営

方針5 受益と負担の適正化、市民や地域との協働の推進

方針6 市民の便益向上や収益確保を図るための未利用資産の活用

方針7 専管組織の設置など、全庁的・総合的な視点から公共施設マネジメントを実施するための環境整備

コスト削減方策

施設総量の削減

サービスの提供方法の見直し、人口減少に応じた延床面積の削減、集約・複合化による延床面積の削減

保全の考え方の見直し

改修サイクルの見直しによる効率化・負担の平準化

民間活力の活用等

PPP / PFI 等による整備費・管理運営費の削減

延床面積削減目標

今後30年間で
20%の延床面積を
削減

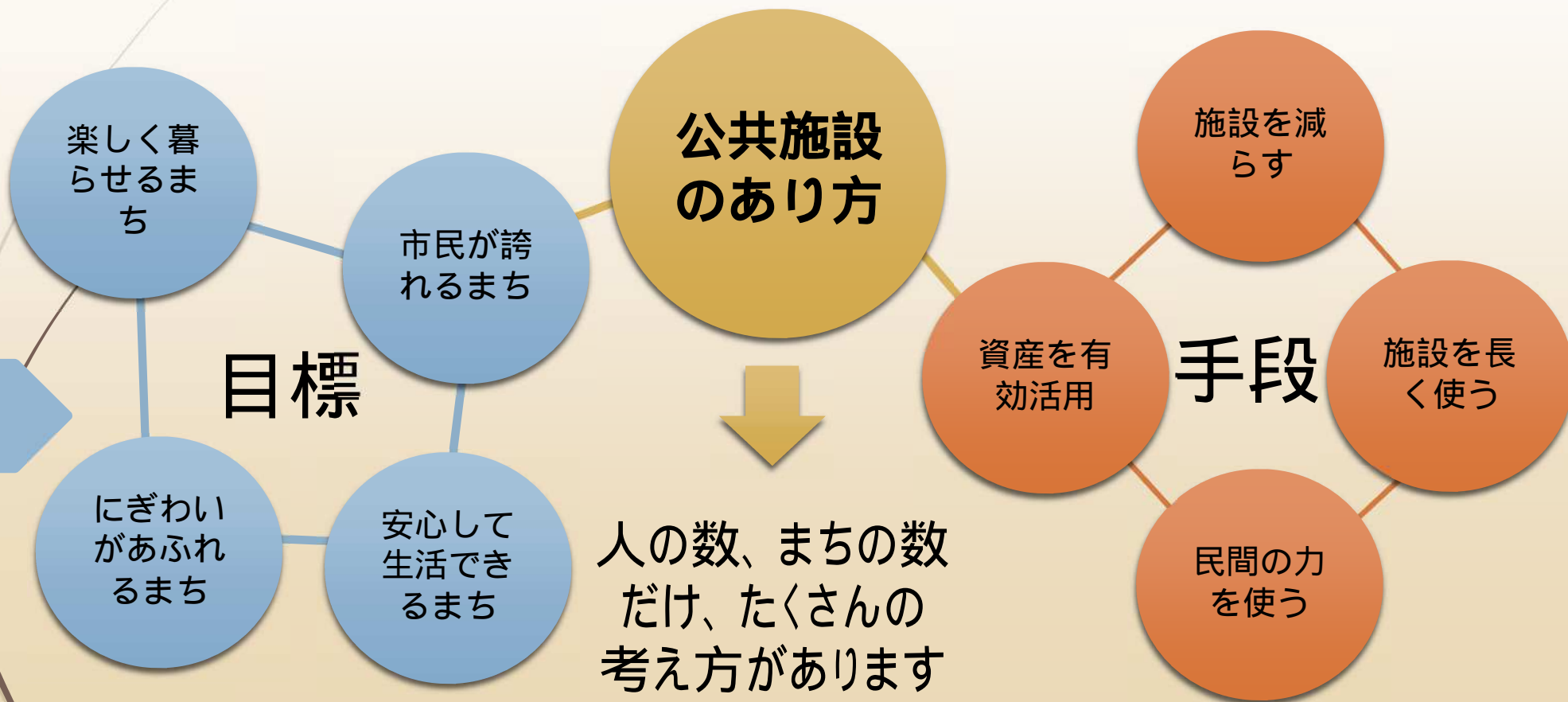
新規施設は、原則つからない

学校の改修・更新の際は、複合化等を検討

これらを組み合わせ、4割相当のコスト削減を目指します。

公共施設マネジメントの取組 サービス低下 = 目指すまちの姿、まちが生き残るための手段

12

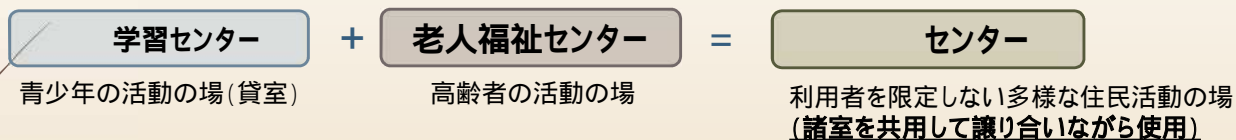


見直しのための手段の一例

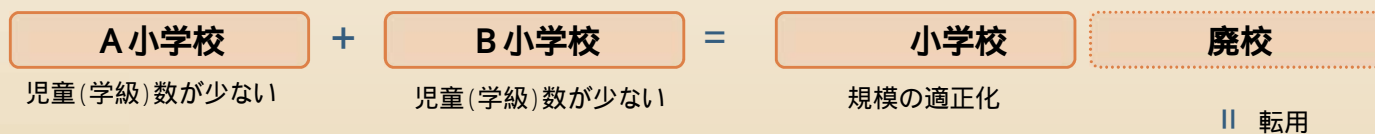
複合化 ...設置目的が異なる施設を一つの建物に整備



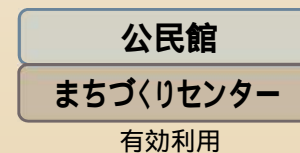
多機能化...設置目的が異なる施設を、両方の機能を合わせ持つ一つの施設として整備



集約化 ...設置目的が同じ施設を集約(統廃合)して整備



転用 ...使わなくなった建物を他の用途として再利用



民営化 ...市で実施していたサービスを民間サービスで代替



それぞれの自治体を選んだ一つの答え

大和市文化総合拠点シリウス
(神奈川県大和市)



図書館、芸術文化ホール、生涯学習センター、屋内こども広場などの複合体施設。**施設全体を一つの図書館空間とみなし、誰もが居場所を見つけられるように工夫。**
2016年11月の開館後、5か月で100万人が来館。

志木小学校・いろは遊学館
(埼玉県志木市)



普通教室棟と生涯学習棟をつなぐ2階テラスとブリッジ

学校、公民館、図書館の老朽化・耐震問題の解決策として、学校と社会教育施設の複合施設として整備。**地域に開かれた学校として、児童と地域の人々が直接交流する機会を生んでいる。**

INN THE PARK
(静岡県沼津市)



利用者が減少した「少年自然の家」を廃止し、**建物を民間に貸して宿泊施設としてリノベーション。**さらに、隣接の公園内に球体型のテントを設置して、**公園に泊まれる施設に。**沼津市は、リノベーションまちづくりを積極的に展開。

このワークショップで何をするの？

ワークショップの目的と狙い

「みんなで考える」をテーマに、**公共施設を取り巻く現状や課題を共有し、これからの相模原市らしい公共施設のあり方（ビジョン）を考え、その実現に向けたアイデアや視点を提案**してもらうことで、今後想定される具体的な施設の改修や建替え、再編の取り組みにつなげていくことを目指します。

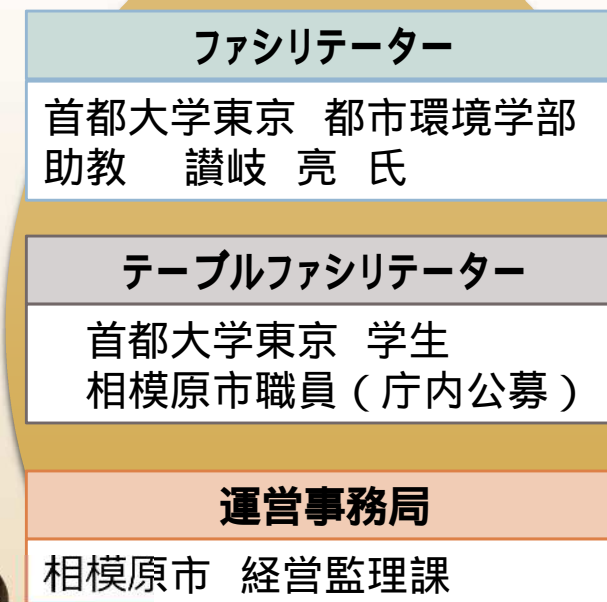
狙い（位置付け）

- ・いろいろな考え方を聴き、**たくさんの気づきを得る場**にします。
- ・無理に合意形成を目指さず、**多様な選択肢を広げる場**にします。
- ・要望やお願いではなく、**自らのこととして考える場**にします。
- ・アイデアや工夫により、**魅力ある、たのしい公共施設づくり**をみんなで考えます。
- ・職員を含め、**参加者みんなで成長する場**にします。

ワークショップの参加者と運営体制

市内在住、又は在勤・在学で16歳以上の方を
無作為抽出、一般公募により募集

年代	緑区	中央区	南区	合計
10代		1人	1人	2人
20代	2人	1人	2人	5人
30代	1人		2人	3人
40代	3人	3人	4人	10人
50代	3人	2人	3人	8人
60代	6人	2人	6人	14人
70代~	5人	9人	3人	17人
合計	20人	18人	21人	59人



首都大学東京のご協力いただきながら、
みなさんのワークをサポートしていきます。

ワークショップ全体の流れ（予定）

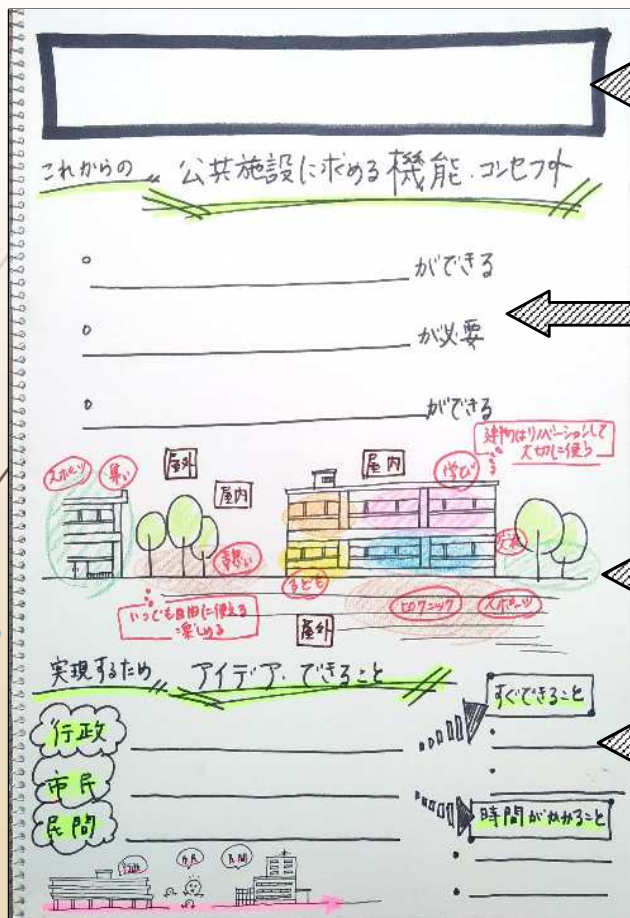
回	テーマ	日時	場所
第1回 (全体)	思い出そう、 公共施設	8月24日(土) 午前10時から12時30分	相模原市民会館 第1大会議室
第2回 (全体)	どうしたらよい？ 公共施設	9月21日(土) 午前10時から12時30分	相模原市民会館 第1大会議室
第3回 (各区)	かたちにしよう！ 公共施設	10月20日(日) 午前10時から12時30分	橋本公民館 大会議室
		10月26日(土) 午前10時から12時30分	けやき会館 職員研修所 大研修室
		10月27日(日) 午前10時から12時30分	南区合同庁舎 講堂
第4回 (全体)	自分たちの考え を発表し、みんな で話しあおう	11月30日(土) 午後1時30分から4時	サン・エールさがみはら 多目的室

緑

中央

南

第3回でかたちにするポスターイメージ



キャッチコピー (タイトル)

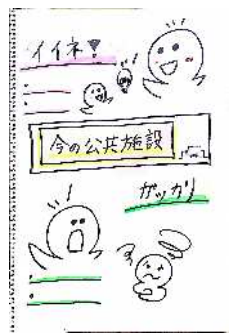
第2回 『どうしたらよい? 公共施設』
・魅力ある公共施設にするためアイデアを考える

第3回 『かたちにしよう! 公共施設』
イメージしてみる

考えたことは実現してこそ!
実現のためのアイデアやそのために
できることを考えてまとめてみる

第1回
『思い出そう、公共施設』
・使っている公共施設は?
・どんな活動をしている?...

第2回
『どうしたらよい? 公共施設』
・ここがいいね!
・イマイチ...



将来を見据えて、
・今ある公共施設の課題
・そこからみえてきたこれからの公共施設
に求める機能やサービスを考える

第4回 ポスターセッションのイメージ

「伝える」ことの体験

身近な距離で、自分たちの
思いを発表



「交流」することの体験

対話・コミュニケーションによる
相互理解



20

「決める」プロセスの体験

良いと思った発表に投票

ワークショップの成果について

ポスターセッションの場で、皆さんの成果を発表・公表します。

ワークショップの成果を報告書としてまとめ、公表します。

これからの施設を考えていくときの大切な視点として、皆さんが考えたことを施設所管課と共有し、今後の具体的な取組に生かしていきます。

この取り組みに参加した人や取り組みを知った人が増えることで、未来志向で公共施設のことを考える市民が増えます。

自分事として公共施設の未来を考える

その第一歩として、早速ワークを始めて
みましょう！